

令和2年度事業報告

(自) 令和2年4月1日

(至) 令和3年3月31日

当公益財団法人オホーツク生活文化振興財団は、この一年、オホーツク流氷科学センター、健康プール及び紋別生涯学習センターを拠点として、オホーツク圏域をはじめ道内外への流氷等に関する科学的知識の普及、健康増進事業の推進及び地域文化活動の協働と創造性を育む機会の提供に努めてきたことに加え、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策を徹底し、安全な施設運営に努めた。

しかし、令和2年度もコロナ感染症の影響により、財団の管理運営施設は令和2年4月18日から5月31日（道立施設5月25日）までの臨時休館の実施、年間を通じての事業中止や入館制限等により大幅な利用者の減となった。

オホーツク流氷科学センターでは、ゴールデンウィーク期間の休館や、企画展及び「わくわく科学教室」の中止、映画会の縮小、地域住民の文化事業の中止など、多くの事業の中止を余儀なくされたことにより、入場者及び入館料収入に大きな打撃を受けた。ただし、密を回避したガリンコ号での蜃気楼観察クルーズや、制限が緩和された時期に実施した特別展などにより、できる範囲で事業の充実を図った。また、WEBを活用した新たなリモート見学や知識普及、PRに努めた。

施設営繕では冷凍機更新工事がなされ、併せて厳寒体験室展示環境の改善を行った。

次に、健康プールでも合宿の中止や各種水泳競技大会、実施事業のへ大きな影響を受けたが、大会の無観客開催、スクールの縮小、アニバーサリーの実施方法を工夫するなど、感染対策に万全を期したうえで各事業を実施した。

また、施設営繕では外壁及びサッシの更新工事が行われ、利用者への安全確保と利便性に努め市民及び近隣地域住民の健康増進に寄与した。

次に、紋別生涯学習センターでは、自主事業の中止、宿泊合宿等の中止などの影響がある中、少人数型事業の充実、紋別市教育委員会YouTubeへの協力、各団体や各地域への職員派遣等、連携事業の協力を強化するなどの創意工夫により事業充実を図った。また、職員育成として、地域防災のリーダー研修など各種研修会に参加し研鑽を図ったほか、施設設備では、施設内の防犯カメラの増設により利用者への安全対策、利便性の向上に向け随時充実に努めた。

その他、管理運営の3施設で感染対策の一環として各施設に空気清浄機を必要数設置し、利用者の安心、安全確保に努めた。

以下、令和2年度の主な事業内容についてご報告いたします。

令和 2 年度公益財団法人オホーツク生活文化振興財団

1 公益財団法人オホーツク生活文化振興財団の事業報告

(1) 理事会の開催

第1回理事会 令和2年6月10日(水)

- ・理事長、専務理事の職務執行状況報告・令和元年度事業・決算報告
- ・令和2年度補正予算(第1号)・第1回評議員会の開催等

第2回理事会 令和3年3月25日(木)

- ・理事長、専務理事の職務執行状況報告・財団理事の利益相反取引の制限・令和3年度事業計画・収支予算

(2) 評議員会の開催

第1回評議員会 令和2年6月25日(木)

- ・令和2年度第1回理事会の概要報告・令和元年度事業・決算報告
- ・定款の一部変更等

(3) 臨時理事会の開催(書面評決)

第1回臨時理事会 令和3年3月15日(月)

- ・令和2年度補正予算(第2号)

(4) 監事監査

令和元年度監事監査 令和2年6月5日(金)

- ・令和元年度決算監査

(5) 新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策について

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各施設では国や自治体等から示された公共施設ガイドラインに基づき、職員による施設の消毒、換気の実施、職員の体調管理の徹底を、入館者に対してはソーシャルディスタンス、マスク着用、手指消毒、検温協力をお願いなど、「北海道スタイル」の周知に努めた。また、開催事業の内容に応じて、入館者の利用制限や事業手法の見直し、やむを得ない場合は事業中止を決定するなど、感染リスクを減らす取り組みを実施した。

2 北海道立オホーツク流水科学センターの事業報告

※人数集計区分について

- ・入館者 有料スペース利用者数【展示室、全天周ホール】
- ・入場者 フリースペース利用者数
【多目的ホール、エントランスホール、3階展望室】
- ・参加者 イベント等の参加人数

(1) 指定管理事業

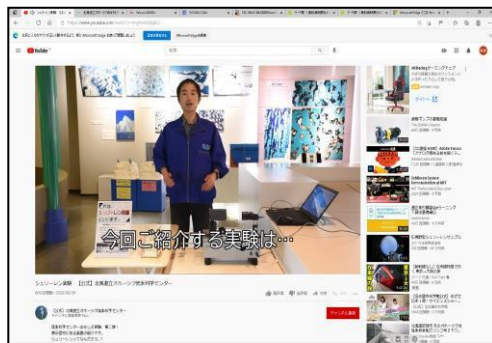
ア) 施設の管理運営

①利用促進への取り組み

- ・展示室入館者については、新型コロナウイルス感染症防止ガイドラインに抵触することなく、厳寒体験室や全天周ホールの人数制限や、防寒着、展示物等の衛生管理に配慮し、入館者の安全、安心を第一として対応した。
- ・GoTo クーポンなど、国の支援する経済促進事業を積極的に活用し、利用者の増に取り組んだ。



- YouTube を積極的に活用し、職員による流水解説や、自宅でできる実験などの情報配信に取り組んだ。



流水科学センターYouTube



全国科学館サイエンスショーリレー

- 引き続き市内の3施設観光共通セット券並びに通年利用可能な5施設観光共通セット券による個人客の利用促進、流水科学センター年間パスポートによるリピーター強化を継続して行った。

【入館者状況】 令和2年度入館者 15,080人
(前年度 37,118人 前年度対比 22,038人減)

②施設の開館日数

【営業日数 296日】 (前年度 302日)

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月18日～5月25日及び6月8日からの月曜日の臨時休館、1月8日大雪警報に伴う臨時休館、2月5日停電工事による臨時休館)

③特別営業の実施

夏休み期間や1月4日～3月末までの流水期は休館日なしで特別営業を実施。

【特別営業日数 27日】 (前年度 23日)

④団体利用者にむけた知識普及のため、職員による解説や実験メニューを充実し、利用者増を図った。

- エージェントの道内外観光ツアーや市内着地型観光等利用者への知識普及
【入館者 2,357人】 (前年度 10,210人 7,853人減)
- 小中及び高校科学研修、大学研修等への知識普及
【入館者 552人】 (前年度 716人 164人減)
- その他団体入館者
【入館者 666人】 (前年度 1,500人 834人減)

⑤GW、大型連休、夏、冬休みの期間などに、入館者促進を図る事業を実施し、誘客を図った。

- GW イベントの開催 (休館中につき中止)
【入館者 0人】 (前年度 3,925人 5月3日～6日)
- 夏のギザまつりの開催 (規模縮小) 開催期間 8月11日～15日
【参加者 265人】 (前年度 3,369人 3,104人減 開催期間 8月10日～18日)

- ・7月23日～8月16日の期間に厳寒体験室において「流水の重さ当てクイズ」を実施した。
- ・冬のギザ祭りの開催 開催期間 令和3年1月9日～11日
【入館者 137人】（前年度 272人 135人減 開催期間 1月11日～12日）
冬休み期間の子どもを対象に、科学教室を実施。また、ガリンコ号イメルの就航を記念してオリジナル絵ハガキを来館者にプレゼントした。また、厳寒体験室において「流水の重さ当てクイズ」を実施した。

⑥近隣町村・近隣施設・市内施設連携事業の実施

- ・市内観光施設共通入場セット券の販売

a) 3施設販売枚数

（流水科学センター・オホーツクタワー・とっかりセンターの利用共通券）

春 販売中止（前年度 1,002件 4月27日～6月2日）

夏（7月23日～8月31日）599件

（前年度 792件 193件減 7月20日～8月25日）

秋・冬（令和2年10月1日～令和3年3月31日）150件

（前年度 397件 247人減 令和2年1月10日～2月28日）

※例年は2月頃の流水繁忙時期に冬のセット券販売としていたが、GoToクーポンに合わせ10月からの販売開始とした。

合計 749件（前年度 2,191件 1,442件減）

b) 5施設販売枚数（通年） 93件（前年度280件 187件減）

（流水科学センター・オホーツクタワー・とっかりセンター・シーパラダイス・スカイタワーの利用共通券）

- ・紋別観光周遊バス運行協議会及び市内バス会社等の実施する市内観光周遊ツアー参画（夏の個人観光向け客観光周遊ツアー・冬の流水観光ツアー等）

【バスツアー入館者 0人】（前年度234人）

（2）主催事業の実施

ア）流水・海洋科学知識普及事業

【入場者及び参加者状況】

※入場者→ 一定期間開催の展示会等見学者 参加者→主催事業への参加者

令和2年度入場者及び参加者数 1,211人

（前年度5,444人 前年度対比 4,233人減）

①科学の祭典の実施

- ・わくわく科学教室 ※中止

【参加者 0人】（前年度1,439人）

例年、大規模な科学の祭典を北海道教育大学釧路校、北見工業大学の大学生、市内外の教員、市内施設関係機関の協力を得て実施。今回はコロナウィルス感染症予防の観点から中止した。

- ②企画展等の開催 年1回程度 ※中止
 【入場者 0人】（前年度 3,383人）

例年、知識普及を目的としたテーマで、1カ月程度の期間開催しているが今回中止とした。

- ③特別展の開催 単発事業

- ・「ホシとイシのディスタンス」の開催

【入場者 1,038人】 開催期間 9月19日～22日

コロナ感染状況が一旦落ち着いた9月の連休に、鉱物と天文をテーマにした特別展を開催。鉱物展示と7月に導入したプラネタリウムによる星空解説を実施した。



- ④オホーツク流水科学講座等の開催

- ・6月21日 「ガリンコ号でいく！ 蜃気楼・海鳥モニタークルーズ」の実施

【参加者 46人】（前年度27人 19名増）

今回初の試みとして、紋別に発生する蜃気楼観察をテーマにガリンコ号船上で蜃気楼観察とともに専門家による講義を実施した。



流水科学講座「蜃気楼・海鳥モニタークルーズ」

- ⑤巡回パネル展の開催

- ・「海と生きものとわたしたち」の開催 開催期間 12月3日～26日

【入場者 127人】（前年度525人 398人減 12月5日～25日）

イ) その他

- ①流水水族館、クリオネ等展示環境を維持し入館者への知識普及にあたった。

- ・随時、流水水族館の管理、クリオネ採取等により、展示環境を維持。

※令和2年11月～令和3年3月31日まで冷凍機更新のため厳寒体験室を閉鎖。その間、厳寒体験室で展示していた流水の屋外展示や流水水族館展示物の施設内での上映、氷漬け展示物に関する学会への寄稿等により知識普及を図った。

- ②情報・資料の収集とその研究調査を行った。

- ③関連図書等の整備を行った。

- ④センター友の会「流水倶楽部」の活動支援を行った。

⑤近隣施設及び、海洋、雪氷研究機関等との連携を図った。

(3) 市民開放事業

【入場者及び参加者状況】

※入場者→ 一定期間開催の展示会等見学者 参加者→主催事業への参加者

ア) 地域住民、児童への知識普及の取り組み

①親子向け教室等の開催

- ・GW 科学教室 ※中止 (昨年度参加者687人 開催期間 4月27~5月6日)
- ・夏の科学教室 【参加者1,168人 7月25日~8月26日の期間中】
(前年度 1,266人 98人減 8月10~18日)
- ・冬の科学教室 【参加者 20人 開催期間 1月9日~11日】
(前年度 125人 105人減 開催期間 1月11日~12日)
- ・特別展科学教室【参加者 1,038人 開催期間 9月19日~22日】
夏、冬休み等に親子向けに実施する科学教室で、夏休みの7月25日~8月16日の期間、少人数ごとに1日3~7回のサイエンスショーを実施。
また、特別展開催期間に鉱物探しやプラネタリウム解説を実施した。



プラネタリウムとサイエンスショー

②自然体験、野外活動教室の開催(7月~3月まで 7回実施)

【参加者202人】(前年度 314人 112人減 10回実施)

市内や近隣地域学校に対して、ビーチコーミングや川の生き物観察の出前授業の他、今回は新規にガリンコ号による夜間の星空クルーズ等を実施した。

③北方圏国際シンポジウムの協力 ※本体事業は中止

【参加者 0人】(前年度128人)

※紋別流水シンポジウムへの協力

北方圏国際シンポジウムの代替としての事業に協力した。

- ・紋別中学校、潮見中学校、渚滑中学校総合学習ポスターセッションへの協力 (ポスター展示 令和3年2月20~28日 見学者 156名)
- ・連携学術セミナーへの職員参加
(Zoom セミナー 令和3年3月8日実施 所長他職員1名の参加)

④出前講座の実施

道内の市町村へ講師を派遣し出前講座を行った。

【8件】(前年度13件 5件減)

派遣地域 紋別市[5件] 佐呂間町、全国 Zoom 講義(3件)

今年度はコロナ禍により事業中止や外出制限があったことから、市内児童館等から出前教室の依頼が増加した。

また、不登校やコロナ禍の影響により、自宅待機を余儀なくされた子供たちへの普及事業で、経産省の実施する「未来の教室」に協力し、オンライン社会科見学を紋別市教育委員会との連携で実施した。

イ) 生活文化向上への取り組み

①ギザ映画会の開催（主催事業）

【参加者 54人 1回実施】 ※1月9～10日の2日に渡り1作品を2回上映

（前年度450人 396人減 4回実施）

市内の子どもや一般市民に対し、映画鑑賞の機会を提供することを目的に無料の映画上映会を実施した。今回はコロナウィルス感染防止の観点より、人数制限を実施し、1作品の上映回数を増やして鑑賞の機会を提供した。

②主催文化活動事業の実施

- ・わいんどトレック展 ※中止（前年度6,414人）
- ・夏休み自由研究展 ※中止（前年度309人）
- ・全国流水絵手紙交流展 6月27日～7月26日 [会場 多目的ホール]
【入場者 346人】（前年度797人 451人減 6月8日～7月8日）

③市民文化活動支援の実施（展示会などの開催協力）

- ・4月1日～現在展示中 紋別高等養護学校生徒作品の展示
[会場 エントランスホール] 主催者：紋別高等養護学校
- ・10月2日～29日「木の香 こがし絵展」[会場 多目的ホール]
【入場者 321人】（前年度797名 476人減）主催者：紋別焼き絵サークル
- ・11月2日～29日「こしのゆきのり手づくり絵本作品展」※新規
【入場者 352人】 [会場 多目的ホール] 主催者：こしのゆきのり氏



こしのゆきのり手づくり絵本作品展

- ・11月6日～22日「大山に秋がきた！～子どもたちがみつけた、いろいろな秋」※新規

【入場者 1,604】 [会場 エントランスホール]

- ・令和3年1月4日～2月4日 「コムケ写真展～コムケ案内人が出会った自然風景～」[開催場所 多目的ホール] 主催者：コムケの会

【入場者 369人】（前年度740人 371人減 開催期間令和2年1月4日～2月2日）

- ・令和3年2月11日～2月28日
 - 〔流水織物展 主催者：紋別織物サークル ルピナス〕
 - 〔北方圏国際写真展 主催者：北方圏国際シンポジウム実行委員会〕
 - 〔同会場で同時開催：多目的ホール〕
 - 〔入場者 182人〕（前年度521人 339人減 開催期間 令和2年2月8日～2月28日）
- ・ホワイトコンサート 主催者：ホワイトコンサート実行委員会 ※中止
 - 〔参加者 0人〕（前年度 161人）

- ・令和3年3月13日～31日（～4月11日まで開催）

写真展「オホーツク物語」

〔入場者 329〕〔会場 多目的ホール〕主催者：フォト紋別

市内の写真愛好家たちが紋別で撮影した四季折々の風景作品を展示。

（4）広報活動事業

インターネットや発刊物による周知の他、市内近隣市町村との連携で広告やプロモーション活動によるPRを実施した。今年度は、WEBによるリモート見学の手法によるPRを実施。

- ①ホームページ、流水なう、フェイスブック、YouTube等による情報提供

〔アクセス数 129,493件〕（前年度126,038件 前年度対比 3,455件増）

- ②「ギザだより」の発行（6、9、12、3月 400部 年4回発行）

- ③道内外主要観光施設等に対し、ポスター、チラシ設置等によるPRを行った。

- ④道内外旅行代理店へのPR

・地域往来の制限に留意し、随時旅行代理店商談会や関連団体との営業活動を行った。

- ⑤市内学校に対し開催事業の情報提供を行った。

- ⑥流水、クリオネ等提供による観光PRの協力を随時行った。

・ガリンコ号Ⅲイメルの就航に向けて、流水やクリオネ提供の他、ガリンコ号就航日には記念品を入館者に配布した。

（5）事業強化の取り組み

利用者アンケート及び広聴事業の実施により利用者のニーズに応えた。

- ①一般来館者アンケートの結果【53件 満足度94%】

- ②ご意見箱を設置し、ご意見、ご要望を聴取した。

【苦情2件】窓口にてマスク着用の協力を拒否。

（6）大規模改修について

令和2年11月～3月に厳寒体験室冷凍機の更新並びに建具類改修工事を実施。

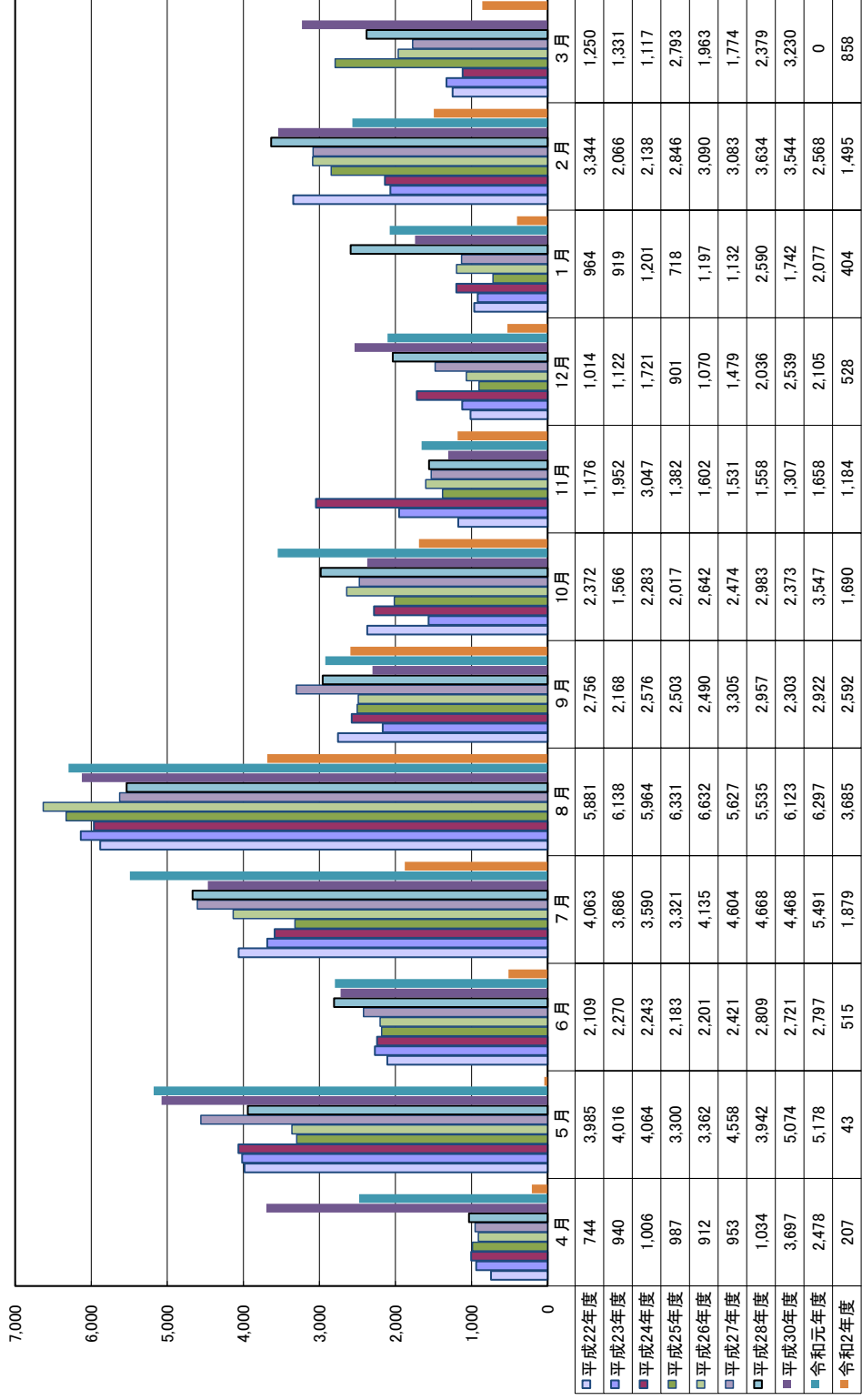
この改修に合わせ、厳寒体験室内の補修、展示手法のリニューアルなどを実施し、多くの皆様にさらに楽しんで頂ける環境を整備し、令和3年4月1日にオープンした。

(別記1) 令和2年度オホーツク流水科学センター開館状況

計27日臨時開館

項目	開館日	開館時間	休館日
通常開館	火曜日～日曜日	9時00分～16時30分	月曜日、祝日の翌日・年末年始
臨時休館			
臨時休館	4月18日(土) ～5月25日(月)	9時00分～17時00分	コロナウィルス感染症拡大防止による休館
	6月8日(月)	9時00分～17時00分	
	6月15日(月)	9時00分～17時00分	
	6月22日(月)	9時00分～17時00分	
	1月8日(金)	9時00分～17時00分	悪天候による休館
	2月5日(金)	9時00分～17時00分	停電工事による休館
特別開館			
項目	期間	開館時間	日数
時間延長	4月1日～3月31日	9時00分～17時00分	296日
項目	開館日		内容
	6月1日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	7月20日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	7月25日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	7月27日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月3日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月11日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	8月17日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月24日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月31日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	11月2日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	11月4日(水)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	12月28日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月4日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月12日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	1月18日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月25日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月1日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月8日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月12日(金)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	2月15日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月22日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月24日(水)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	3月1日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月8日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月15日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月22日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月29日(月)	9時00分～17時00分	月曜日

オホーツク流水科学センター入館者の状況（令和2年度）



区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	累計
平成22年度	744	3,985	2,109	4,063	5,881	2,756	2,372	1,176	1,014	964	3,344	1,250	29,658	789,038
平成23年度	940	4,016	2,270	3,686	6,138	2,168	1,566	1,952	1,122	919	2,066	1,331	28,174	817,212
平成24年度	1,006	4,064	2,243	3,590	5,964	2,576	2,283	3,047	1,721	1,201	2,138	1,117	30,950	848,162
平成25年度	987	3,300	2,183	3,321	6,331	2,503	2,017	1,382	901	718	2,846	2,793	29,282	877,444
平成26年度	912	3,362	2,201	4,135	6,632	2,490	2,642	1,602	1,070	1,197	3,090	1,963	31,296	908,740
平成27年度	953	4,558	2,421	4,604	5,627	3,305	2,474	1,531	1,479	1,132	3,083	1,774	32,941	941,681
平成28年度	1,034	3,942	2,809	4,668	5,535	2,957	2,983	1,558	2,036	2,590	3,634	2,379	36,125	977,806
平成29年度	2,014	5,018	2,794	5,059	6,577	2,153	1,182	2,021	2,199	2,973	3,328	37,776	1,015,582	
平成30年度	3,697	5,074	2,721	4,468	6,123	2,303	2,373	1,307	2,539	1,742	3,544	39,121	1,054,703	
令和元年度	2,478	5,178	2,797	5,491	6,297	2,922	3,547	1,658	2,105	2,077	2,568	0	37,118	1,091,821
令和2年度	207	43	515	1,879	3,685	2,592	1,690	1,184	528	404	1,495	858	15,080	1,106,901

入館者数 15,080人（前年度対比 22,038人減）〈北海道要求入館者数 34,300人 目標未達〉

オホーツク流氷科学センター

令和2年度 施設の利用者・利用料金の収入の状況

区 分			人 数	金 額
展 示 室 の み	個 人	大 人	4,727 人	2,014,250 円
		高校・大学生	252 人	37,290 円
	団 体	大 人	229 人	80,150 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	小 計		5,208 人	2,131,690 円
展 示 ア ス ト ロ セ ツ ト	個 人	大 人	2,284 人	1,328,950 円
		高校・大学生	145 人	27,370 円
		共通セット券	725 人	419,900 円
	団 体	大 人	358 人	183,300 円
		高校・大学生	76 人	11,920 円
	小 計		3,588 人	1,971,440 円
全 天 周 の み	個 人	大 人	7 人	3,150 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	団 体	大 人	40 人	14,000 円
		高校・大学生	1 人	120 円
	小 計		48 人	17,270 円
年 間 パ ス ポ ー ト	個 人	大 人	97 人	40,000 円
		高校・大学生	2 人	500 円
	小 計		99 人	40,500 円
合計			8,943 人	4,160,900 円
免除者計			2,613 人	— 円
無料者計			3,524 人	— 円
合計			6,137 人	— 円
総合計			15,080 人	4,160,900 円

広報・PR等の実施状況

No. 1

月	日程	実施内容	備考
4月	4月～3月	紋別空港施設情報看板設置	紋別空港内
	4月20日	リクルート「北海道じゃらん」情報掲載	全国
	4月	「民友新聞」月極広告掲載	紋別地区
5月	5月1日	「グラフ旭川5月号」広告掲載	旭川地区
	5月1日	フリーペーパー「は～べすと」情報掲載	道北地区
	5月15日	「月刊クオリティ6月号」広告掲載	全道
	5月20日	北海道民友新聞「実験YouTube」記事掲載	遠紋地区
	5月25日	北海道新聞「実験YouTube」記事掲載	北海道内
	5月28日	「オホーツク蟹気楼なび」コラムインタビュー協力	WEB 担当：石原管理係
6月	6月4日～6月7日	北海民友新聞「スタッフ特集」リレー掲載	遠紋別地区
	6月22日	昭文社「まっぶる おいしい道の駅ドライブ北海道」情報掲載	全国
	6月30日	「どさんこ旅サロン」施設パンフレット設置	東京都
	6月17日	イベント情報サイト「ウォーカープラス」情報掲載	WEB 担当：石原管理係
	6月25日	フジテレビ「奇跡体験！アンビリバボー」流水映像解説協力	全国放送 担当：高橋所長
7月	7月3日	流水科学センターYouTubeコンテンツ配信（密度の実験）	WEB
	7月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地区
8月	8月1日	オホーツク圏PR促進フォーラム約11万人の呼びかけ-招聘（主催：オホーツク総合振興局）	WEB
	8月12日	生涯学習情報誌「とっかり～やさしさをはぐくむ」原稿執筆	担当：桑原
	8月22日	新規エージェント（株）TABBIPPO誘致視察対応	担当：本間
	8月26日	花回遊BESSEオータムキャンペーンSkype生配信参加（リモートプロモーション）	担当：本間
	8月27日	「めざせ日本一周！サインスショーリレー」YouTube動画配信	WEB：担当 本間
	8月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地区
	8月	北海道新聞「夏のもんべつ魅力再発見」広告掲載	
9月	9月1日	「学会会報」No.944 2020-v「北風物詩・流水-その現在と行く末-原稿執筆	担当：高橋所長
	9月10日	「阪急交通社国内旅行推進協会北海道支部商談会」参加	担当：本間
	9月11日	ひがし北海道自然美への道DMO公式YouTubeチャンネル「ひがし北海道スタイル」動画配信	WEB：担当：本間
	9月17日	紋別市教育委員会「YouTube生涯学習チャンネル」動画配信	WEB：担当：本間
	9月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地区
	9月	月刊「星ナビ11月号」情報掲載	全国

月	日程	実施内容	備考
10月	9月25日 10月2日	「紋別生涯学習課チャンネル・クリオネ解説」You Tube動画配信	WEB：担当本間
	10月1日 10月24日	「オホーツク流水科学センター・クリオネ解説」You Tube動画配信	WEB：担当本間
	10月3日	「北見北斗高校」課題研究授業用流水提供	北見市
	10月6日	「ナビタイムジャパン」情報掲載	WEB
	10月9日	UHB「みんなテレノ道の駅完全制覇」の「エト道東・林ノッ編」放送	全道
	10月16日	HBC「金曜のランチ／海と日本の」の「イノ」in北海道実行委員会主催林野調査タイ」放送	全道
	10月19日～10月21日	「東北道観光素材説明会（札幌・大阪・東京）」参加	担当：高岸
	10月20日	ゼンリン「道ゆき」情報提供	WEB
	10月26日	「フレンドシップ小中学校学習投影提案等・教育委員会訪問」PR	紋別市、滝上町、興部町、雄武町、湧別町
	10月27日	「紋別ライフ2020.VOL32」広告掲載	遠紋地区
10月	「民友新聞」月極広告掲載		
11月	11月1日	HBC「サンデーDokiっと／海と日本の」の「イノ」in北海道実行委員会主催林野調査隊」放送	全道
	11月1日	「北海道旅行需要喚起事業（道内PR）こんな北海道あったなんてキャンペーン」情報掲載	WEB
	11月3日	「ガリンコ号ⅢIMERU大分県佐伯市内覧会」流水提供	大分県佐伯市
	11月12日	「ガリンコ号ⅢIMERU神奈川県横浜市横浜港内覧会」流水提供	神奈川県横浜市
	11月13日	「フレンドシップ小中学校学習投影提案等・教育委員会訪問」PR	佐呂間町、西興部村
	11月15日	「北方ジャーナル12月号」広告掲載	全道
	11月18日	「アイヌガイドポータル（仮）」情報提供※掲載時期未定	WEB
	11月20日	「どさんこ旅サロン」施設パンフレット設置	東京都
11月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地区	
12月	12月14日	「月刊クオリティ1月号 市町村展望」広告掲載	全道
	12月16日	「るるぶ観光データベース」情報提供	WEB
	12月19日	STV「熱烈！ホットサンド」放送※クリオネ映像提供	全道
	12月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地区
	12月上旬	観光情報サイト「HOKKAIDO TRAVEL NAVI」情報登録	WEB
	12月20日～1月19日	北海道じゃらん1月号特集「北海道経済部観光局・北海道観光機構・北海道じゃらん共同事業」広告掲載及びキャンペーン協力	全道
	12月	「AERA with kids 2019 冬号」情報掲載	全国
12月	「民友新聞」月極広告掲載	紋別地区	

月	日程	実施内容	備考
1月	1月1日	民友新聞「年賀広告」広告掲載	遠紋地区
	1月3日	北海道新聞朝刊「年賀広告」広告掲載	遠紋地区
	1月19日	フジテレビ「とくダネ」OA流水画像、動画提供	全国
	1月20日	「北海道じゃらん2021.2月号」広告掲載	全道
	1月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区
2月	2月1日	フランス新聞「QUEST FRANCE」取材対応	ヨーロッパ：担当高橋所長、本間
	2月1日～2月4日	FMヨコハマラジオ「E-me!～good for you～」出演	神奈川県：担当石原
	2月8日～2月11日	FMヨコハマラジオ「E-me!～good for you～」出演	神奈川県：担当石原
	2月8日	昭文社「まっぶるマガジン北海道22」情報掲載	全国
	2月9日～一週間程	海洋交流館周辺氷漬け作品設置	海洋交流館周辺
	2月23日	中部電力（株）発行「エネルギーフロントライン」写真画像提供	WEB
	2月24日	経済省学びと社会の連携推進事業「OJaC」プロジェクト外オンライン体験学習参加	WEB：担当本間
	2月25日	紋別生涯学習ちゃんねる「～オホーツク紋別の流水考察～景色×自然×学習」You tube動画配信	WEB：担当本間
	2月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区
3月	3月4日	博物館マニア・日本再発掘プロガー丹治氏取材対応	担当：石原
	3月8日	「じゃらんで旅する北海道2021～2022」情報掲載	全国
	3月8日	朝日新聞出版「&トラベル北海道2022」情報掲載	全国
	3月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区

3 紋別市健康プールの事業報告

(1) 指定管理事業

ア) 施設の管理運営

①利用促進への取り組み

新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策として、4月18日～5月31日までの臨時休館をはじめ、スイミングスクール数の減、フィットネス講座やトレーニング室、サウナ室などの利用制限などを実施したほか、来館前の検温・健康チェック、施設利用時のマスク着用・手指消毒の徹底その他ソーシャルディスタンス等の周知に取り組んだところでありますが、緊急事態宣言及び集中対策期間などによる大会規模の縮小、合宿中止や市民等の外出控え、施設利用控えなど自粛行動に大きく影響を受け、年間利用者総数は、前年から18,130人減の40,817人となった。

【入館者状況】

令和2年度入館者 40,817人

(前年度58,947人 18,130人減)

- ・団体利用～市外の小学校、3団体66人の利用があった。(前年度10団体428人利用 前年度対比7団体減362人減)
- ・紋別市スポーツ合宿誘致事業の補助施設として、9団体70人の利用があった。(前年度19団体267人利用 前年度対比10団体減197人減)

②施設の開館日

【営業日数 271日】(前年度294日)

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月18日～5月31日まで臨時休館、8月2日オホーツクジュニア水泳大会振替開催、1月8日大雪警報に伴う臨時休館、3月2日17:30～大雪警報に伴う臨時休館)

③特別営業の実施

祝日の翌日休館日の特別営業を24年度より実施している。

夏休み繁忙期含め、年間9日の特別営業を実施した。(別記1)

※前年度 特別営業日数15日

イ) 各種水泳競技大会及び水泳強化合宿への協力

①水泳競技大会

- ・8月2日(時期変更、1日間開催)
「第29回オホーツクジュニア水泳競技大会」
※北海道水泳連盟公認大会
全道各地より【参加者 228人】
(前年度525人 前年度対比297人減)
- ・11月29日(1日間開催)
「第10回オホーツク短水路水泳競技大会」※北海道水泳連盟公認大会
全道各地より【参加者197人】(前年度306名 前年度対比109人減)
- ・12月13日「第45回市民水泳大会兼記録会」
市民及び近隣市町村【参加者55人】
(前年度 60名 前年度対比 5人減)
- ・3月21日「第25回オホーツク春季水泳競技大会」
全道各地より【参加者118人】(前年度開催無し)



②水泳強化合宿

5月北大水泳部強化合宿 【今期中止】（前年度28人）

8月イトマン北海道ブロック強化合宿【今期中止】（前年度24人）

③市内小中学校水泳授業への協力

6月末から9月末までの期間、市内小学校の水泳授業開催の協力をした。

各学校の児童、教員合わせて【利用者 1,190人】

（前年度2,940名 前年度対比 1,750人減）

（2）主催事業の実施

ア）スポーツ振興及び健康増進事業の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スイミングスクールにおいては年間5期開催を3期に、フィットネス講座及び外部講師派遣講座には一部人数制限を導入したほか3月開催分は中止とした。

①初心者対象スイミングスクールの開催（1期8～16回 3期開催）

・【幼児から一般までの受講者数 312人】

（前年度606人 前年度対比 294人減）

・短期スイミング講座の開催（2～3日間 年4回開催）

【幼児、小学生の初心者対象 84人】（3月末まで）
（前年度90名 前年度対比 6人減）



②泳力向上者対象スイミングスクールの開催（1期8～16回 3期開催）

・【幼児から一般までの受講者数 434人】（3月末まで）

（前年度755名 前年度対比 321人減）

③各種フィットネス講座の開催（中学生から一般対象 13講座）

・【受講者 計 1,292人】（3月末まで）

（前年度3,416人 前年度対比 2,124人減）

④外部施設指導派遣

・NPO法人紋別市体育協会運動教室 3期（計24回）

【参加者延べ 153人】

イ）イベント開催事業

①30thアニバーサリーの開催

例年の「一日無料開放フェア」は、コロナ対策の観点から見送りとした。開設30周年という節目の年でもあり、お客様と一緒にシールを貼って思い出モザイクアートを完成させたり、ステアジャンボ宝くじを2ヶ月にわたり毎週当選発表するなど、三密を防ぎつつお客様が楽しみながら長く参加いただける企画を実施した。



②記録会の開催

第2回ステア秋季記録会 10月10日

【参加者 19人】（前年度実施無し）

※例年恒例となっているステア利用者のための記録会を開催した。



(3) その他の事業

高齢者等の送迎について

11～3月までプールを利用する高齢者等の交通手段として送迎を実施した。

- ・【送迎利用者回 32回 162名】(3月末)
(前年度3月末 24回221人 前年度対比新型コロナウイルス感染拡大防止の為、週に2回の送迎を週に1回に減少59人減)

(4) 広報活動

- ・新聞、観光雑誌等への広告掲載
「夏の紋別魅力再発見～道新全道版、旭川北見版 計3回掲載」
「年賀広告紋別特集～道新オホーツク管内版、北海民友新聞」
「ホワイトペッパー～年間8回掲載 各26,000部」
- ・水泳競技大会プログラム広告(年間2回 計540部)
- ・「ステアだより」の発行(毎月250部)
- ・「もんべつ広報」へのステア情報掲載(毎月12,000部)
- ・ステアホームページ・フェイスブックでの事業案内

(5) 事業強化の取り組み

利用者アンケート及び広聴事業の実施により利用者のニーズに応えた。
ご意見箱設置及びホームページ掲示板などでご意見ご要望を徴収した。

【苦情3件】※シャワーの使用時間が長い方がいる等。

その他、新型コロナウイルス感染拡大防止や大規模改修に伴う利用制限など口頭での苦情や緩和要望、ご意見等にも丁寧に説明しご理解いただいた。

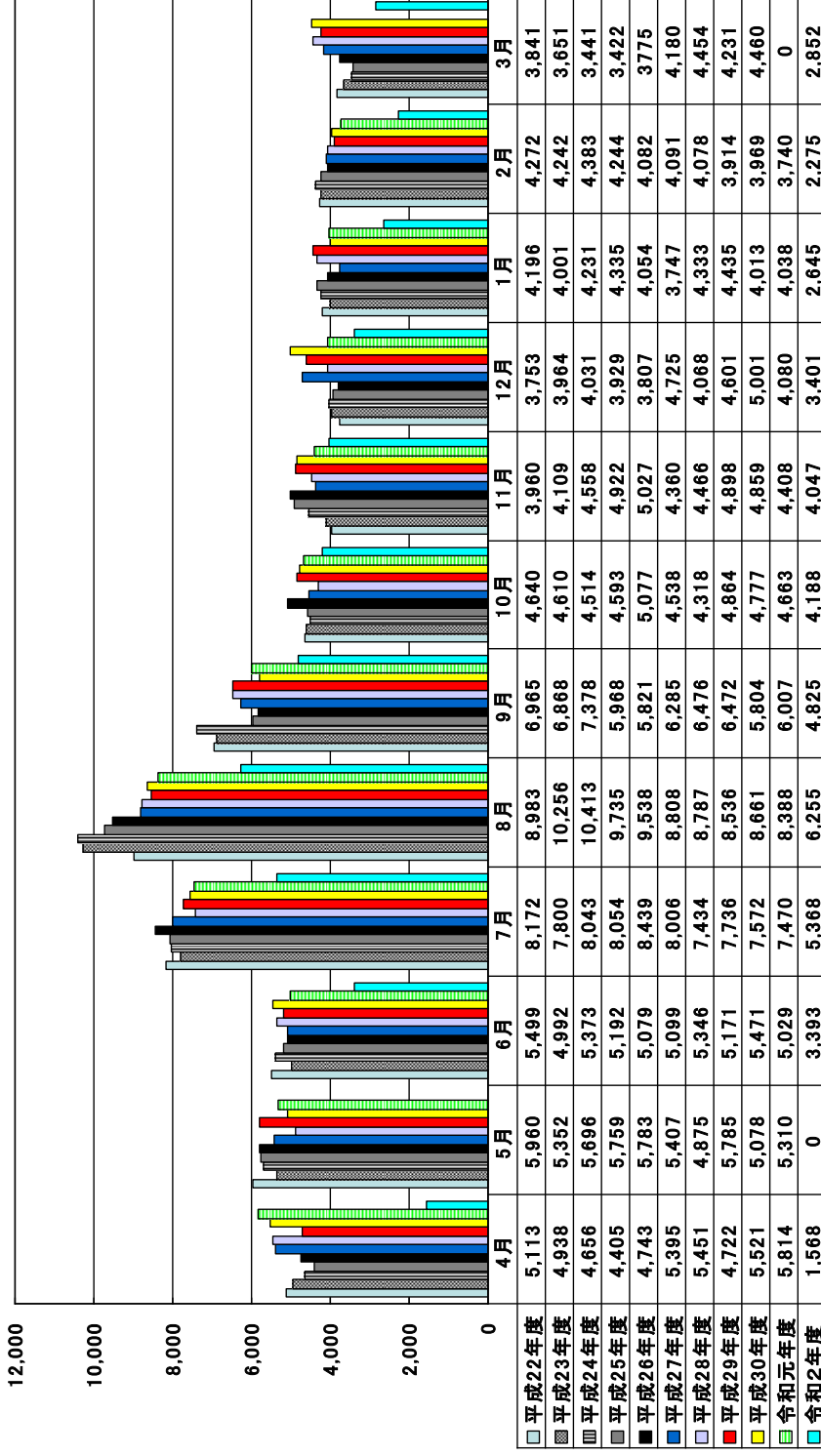
(6) 大規模改修について

6月17日～12月13日の間、紋別市による壁面及び窓ガラス、窓枠、屋外プールの改修工事が実施され、プール内が非常に明るく衛生的になったと好評をいただいた。

(別記1)

特別営業開館日(年間9日 計 1,519名)(前年15日 計2,710名)				
項目	開館日	開館時間	入館者	備考
	7月25日(土)	10:00～21:00	276名	施設利用促進を図るため
	8月 3日(月)	10:00～21:00	118名	夏休み繁忙期のため
	8月11日(火)	10:00～21:00	289名	施設利用促進を図るため
	9月23日(水)	10:00～21:00	162名	スイミングスクール実施のため
	11月 4日(水)	13:00～21:00	183名	スイミングスクール実施のため
	11月24日(火)	13:00～21:00	157名	スイミングスクール実施のため
	1月12日(火)	13:00～21:00	137名	スイミングスクール実施のため
	2月12日(金)	13:00～21:00	107名	施設利用促進を図るため
	2月24日(水)	13:00～21:00	90名	施設利用促進を図るため

紋別市健康プール入館者の状況（令和2年度）



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成22年度	5,113	5,960	5,499	8,172	8,983	6,965	4,640	3,960	3,753	4,196	4,272	3,841	65,354
平成23年度	4,938	5,352	4,992	7,800	10,256	6,868	4,610	4,109	3,964	4,001	4,242	3,651	64,783
平成24年度	4,992	5,696	5,373	8,043	10,413	7,378	4,514	4,558	4,031	4,231	4,383	3,441	67,053
平成25年度	4,405	5,759	5,192	8,054	9,735	5,968	4,593	4,922	3,929	4,335	4,244	3,422	64,558
平成26年度	4,743	5,783	5,079	8,439	9,538	5,821	5,077	5,027	3,807	4,054	4,082	3,775	65,225
平成27年度	5,395	5,407	5,099	8,006	8,808	6,285	4,538	4,725	3,747	3,747	4,091	4,180	64,641
平成28年度	5,451	4,875	5,346	7,434	8,787	6,476	4,318	4,466	4,068	4,333	4,078	4,454	64,086
平成29年度	4,722	5,785	5,171	7,736	8,536	6,472	4,864	4,898	4,601	4,435	3,914	4,231	65,365
平成30年度	5,521	5,078	5,471	7,572	8,661	5,804	4,777	4,859	5,001	4,013	3,969	4,460	65,186
令和元年度	5,814	5,310	5,029	7,470	8,388	6,007	4,663	4,408	4,080	4,038	3,740	0	58,947
令和2年度	1,568	0	3,393	5,368	6,255	4,825	4,188	4,047	3,401	2,645	2,275	2,852	40,817

入館者数 40,817人（前年度対比 18.130人減）

令和2年度 紋別市健康プール管理運営受託事業実績

1. 令和2年度使用料徴収実績

(単位 円)

徴収区分	遊戯プール			競技プール			オープン券					競技プール 専用利用	全館 専用利用	特別利用	使用料 徴収金額
	一般 大学	中学生	小学生 以下	一般 大学	高校生	中学生 以下	一般 大学	高校生	中学生	小学生 以下					
1回券	2,476,500	88,500	714,200	320,800	9,250	6,300	5,228,000	3,600	5,500	977,000	35,000	306,000	336,641	11,436,791	
回数券	225,000	0	358,000	320,000	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	2,701,500	88,500	1,072,200	640,800	11,750	6,300	5,228,000	3,600	5,500	977,000	35,000	306,000	336,641	11,436,791	

2. 令和2年度月別利用実績

(単位 人)

区分	競技プール												合計	利用率	備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
男性	776	0	1,558	2,509	3,108	2,326	1,908	1,947	1,662	1,371	1,139	1,323	19,627	48.09%	
女性	792	0	1,835	2,859	3,147	2,499	2,280	2,100	1,739	1,274	1,136	1,529	21,190	51.91%	
合計	1,568	0	3,393	5,368	6,255	4,825	4,188	4,047	3,401	2,645	2,275	2,852	40,817	100.00%	

3. 令和2年度使用区別利用実績

(単位 人)

区分	全館利用者						競技プール利用者						合計
	一般大学	高校生	中学生	小学生	幼児	小計	一般大学	高校生	中学生	小学生	幼児	小計	
男性	11,612	71	210	4,894	1,234	18,021	1,496	41	10	54	5	1,606	19,627
女性	13,804	48	173	4,880	940	19,845	1,258	11	15	54	7	1,345	21,190
合計	25,416	119	383	9,774	2,174	37,866	2,754	52	25	108	12	2,951	40,817

平成2年度	平成(平成23日～平成2年12月23日)	利用者数	26,262	平成17年度	(平成17年4月1日～平成18年3月31日)	利用者数	69,190
平成3年度	平成(平成23日～平成3年4月1日)	利用者数	86,954	平成18年度	(平成18年4月1日～平成19年3月31日)	利用者数	69,285
平成4年度	平成(平成23日～平成4年4月1日)	利用者数	93,152	平成19年度	(平成19年4月1日～平成20年3月31日)	利用者数	66,572
平成5年度	平成(平成23日～平成5年4月1日)	利用者数	90,483	平成20年度	(平成20年4月1日～平成21年3月31日)	利用者数	65,756
平成6年度	平成(平成23日～平成6年4月1日)	利用者数	97,611	平成21年度	(平成21年4月1日～平成22年3月31日)	利用者数	64,064
平成7年度	平成(平成23日～平成7年4月1日)	利用者数	95,190	平成22年度	(平成22年4月1日～平成23年3月31日)	利用者数	65,354
平成8年度	平成(平成23日～平成8年4月1日)	利用者数	92,683	平成23年度	(平成23年4月1日～平成24年3月31日)	利用者数	64,783
平成9年度	平成(平成23日～平成9年4月1日)	利用者数	92,655	平成24年度	(平成24年4月1日～平成25年3月31日)	利用者数	66,717
平成10年度	平成(平成23日～平成10年4月1日)	利用者数	90,256	平成25年度	(平成25年4月1日～平成26年3月31日)	利用者数	64,558
平成11年度	平成(平成23日～平成11年4月1日)	利用者数	92,735	平成26年度	(平成26年4月1日～平成27年3月31日)	利用者数	65,225
平成12年度	平成(平成23日～平成12年4月1日)	利用者数	84,169	平成27年度	(平成27年4月1日～平成28年3月31日)	利用者数	64,641
平成13年度	平成(平成23日～平成13年4月1日)	利用者数	80,472	平成28年度	(平成28年4月1日～平成29年3月31日)	利用者数	64,086
平成14年度	平成(平成23日～平成14年4月1日)	利用者数	80,181	平成29年度	(平成29年4月1日～平成30年3月31日)	利用者数	65,365
平成15年度	平成(平成23日～平成15年4月1日)	利用者数	75,473	平成30年度	(平成30年4月1日～平成31年3月31日)	利用者数	65,186
平成16年度	平成(平成23日～平成16年4月1日)	利用者数	71,620	平成31年度	(平成31年4月1日～令和元年3月31日)	利用者数	58,947
				令和2年度	(令和2年4月1日～令和3年3月31日)	利用者数	40,817
						令和2年度末利用者累計	2,270,442

4 紋別生涯学習センターの事業報告

(1) 指定管理事業

・施設の管理運営

① 新型コロナウイルス感染症対策と利用促進の取り組み

新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策として、4月18日～5月31日までの臨時休館をはじめ、利用者定員数の半減、主催事業等自主事業の開催回数削減および参加者定員数の制限などの他、手指アルコール消毒液の配置や飛沫防止幕の設置、除菌清掃の徹底など感染対策を実施した。利用者については、来館前の検温・健康チェックや施設利用時のマスク着用、手指消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保等の周知を徹底し、感染対策に取り組んだ。

一方で、令和元年度に引き続き、市内および近隣町村の小中学校、高等学校、また社会教育団体に対して施設紹介や利用案内を行い、認知度の向上と利用促進を図った。また、主催、共催事業として小学生および大人を対象としたさまざまな体験活動事業を実施し、広い世代にわたる生涯学習機会の提供に努めた。

【利用状況】 令和2年度 延べ利用者数 302 団体 5,194 人
前年度 9,117 人 (3,923 人減少)

区分	学校						社会教育団体			その他			合計	
	小学校	中学校	高等学校	特別支援	大学等	計	青少年	一般	計	保育所等	企業一般	主催共催		
日帰者数	39	32	94	0	0	165	2,062	44	2,261	0	803	155	3,229	
実宿泊者数	308	11	42	22	58	441	279	0	353	0	0	74	794	
延宿泊者数	308	11	111	22	301	753	344	0	418	0	0	74	1,171	
延利用者数	655	54	247	44	359	1,359	2,685	44	3,032	0	803	303	5,194	
利用団体数	日帰団体数	6	3	3	0	0	12	89	12	101	0	96	9	218
	実宿泊団体数	12	1	3	2	2	20	9	0	9	0	0	6	35
	延宿泊団体数	12	1	6	2	11	32	11	0	11	0	0	6	49
	延団体数	30	5	5	4	13	64	109	12	121	0	96	21	302

② 特別開館の実施

利用者への利便性向上を図り、大型連休期間、祝日、長期休暇期間は、休館日なしで特別開館を実施した。(別紙1)

【特別開館日数 23日】 (前年度 36日)

③ 施設の開館

【開館総日数 279日】 (前年度 295日) ※特別開館日を含む

④ 災害等における臨時休館

【臨時休館日数 39日】 (前年度 27日)

※新型コロナウイルス感染症拡大対策措置として4月18日～5月31日まで臨時休館、1月8日大雪警報発令に伴う臨時休館

【概況】別表

- ・令和2年度の延べ利用者数は5,194人となり、前年度実績数に比べ3,923人(約43%)の減少となった。
- ・延べ利用団体数についても、昨年度比155団体(約34%)の減となっている。
- ・青少年活動団体による日帰り利用者が多く、全利用者数の約51%を占めている。

(2) 主催事業の実施

青少年教育として小学生から大人を対象とした体験学習活動を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、実施内容の変更や参加人数の制限等を行った。また一部事業では、管内市内における感染状況等を考慮し、実施を中止とした。

ア) いくぞ！いきもの調査隊～ホワイトビーチでいきものさがし～

開催日時 第1回 7月18日(土)
第2回 7月23日(木)
実施内容 ホワイトビーチでの水棲生物観察
参加対象 小学1年生～6年生
参加人数 第1回 7名
第2回 15名
実施場所 紋別市海洋公園 ホワイトビーチ
指導講師 桑原尚司氏(オホーツク流水科学センター)



イ) ねいちゃあフィーリング～昆虫みようぜ！～

開催日程 第1回 8月6日(木) ※雨天の為、中止
第2回 8月12日(水)
実施内容 雑木林での昆虫採集と生態観察
参加者数 12名
参加対象 小学1年生～6年生
実施場所 道立オホーツク流水公園 園内の雑木林



ウ) 銀河のささやき～夏風薫る、星の夕暮れ～

開催日程 8月22日(土)
実施内容 プラネタリウム鑑賞、屋外での天体観測
参加者数 42名【第1部プラネタリウム鑑賞】
23名【第2部屋外天体観測】
参加対象 幼児～大人
指導講師 河井清次氏、高見重房氏(紋別天文同好会)
藤田雅弘氏、山中高弘氏(紋別天文クラブ)
石原宙氏(オホーツク流水科学センター)



エ) コムケふしぎ発見～真っ赤に染まるサムファイア～

開催日程 9月26日(土)
参加者数 ※雨天の為、中止
参加対象 小学4年生～6年生
指導講師 大島百合子氏(コムケの会代表)

オ) はじめてチアーズ～はじめてのたき火にチャレンジ～

開催日程 10月18日(日)
実施内容 マッチを使った火熾し、焚き火体験
参加者数 14名
参加対象 小学1年生～3年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA



カ) 大山に秋がきた！

開催日程 10月24日(土)～25日(日)
実施内容 秋季の森林における自然観察活動
参加者数 13名
3名(中学生活動サポーター)
参加対象 小学4年生～6年生
実施場所 大山山頂園、紋別スカイタワー他
事後補足 事業後、活動中に参加者が撮影した写真を「特別写真展」として流水科学センター内に期間展示。約1,600名の観覧があった。



キ) はじめてチアーズ～はじめてのニュースポーツにチャレンジ！～

開催日程 11月21日(土)
実施内容 ラダートレーニング、ドッチビーの体験
参加者数 17名
参加対象 小学1年生～3年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA
実施協力 紋別市健康プールステア
指導講師 三瓶 聡 氏(健康プールステア指導員)



ク) もしもにそなえる！防災キャンプ

開催日程 11月28日(土)～29日(日)
実施内容 災害時における対処方法を体験的に学習
参加者数 9名
3名(中学生活動サポーター)
参加対象 小学4年生～6年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA
指導講師 前田 周作 氏、田原 友貴 氏
(オホーツク総合振興局地域政策課)



ケ) Noël de LiLA～リラで楽しむクリスマス～

開催日程 12月19日(土)～20日(日)
実施内容 クリスマスにちなんだ工作、調理体験
参加者数 16名
6名(中学生活動サポーター)
参加対象 小学4年生～6年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA



コ) はじめてチアーズ～はじめてのクリスマスパーティーにチャレンジ！～

開催日程 12月20日(日)
実施内容 クリスマスにちなんだ工作と体育館活動
参加者数 16名
参加対象 小学1年生～3年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA



サ) 雪やこんこ*あそべやこんこ

開催日程 令和3年1月17日(日)
実施内容 冬季の自然観察、ソリによる雪あそび
参加者数 6名
参加対象 小学1年生～6年生
実施場所 紋別公園



シ) Snow Fun Magic～雪を楽しむ魔法の時間～

開催日程 2月13日(土)～14日(日)
実施予定 冬季の自然観察、雪像づくりなど
参加者数 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
参加対象 小学4年生～6年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA

ス) はじめてチアーズ～はじめてのとことん！雪あそびにチャレンジ！～

開催日程 2月21日(日)
実施予定 冬季の自然観察、ソリによる雪あそび
参加者数 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
参加対象 小学1年生～3年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA

セ) 大山ネイチャーフィーリング～冬のおわり、春のはじまり～

開催日程 3月6日(土)～7日(日)
実施内容 冬季の森林における自然観察活動
参加者数 7名
参加対象 小学4年生～6年生
実施場所 大山山頂園、紋別生涯学習センターLiLA



ソ) はじめてチアーズ～はじめてのドキドキ☆お泊りにチャレンジ！～

開催日程 3月13日(土)～14日(日)
実施内容 集団による生活体験、宿泊体験
参加者数 21名
参加対象 小学1年生～3年生
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA
実施協力 道立青少年活動支援施設ネイパル北見



(3) 共同開催・連携協力事業

社会教育施設や社会教育担当部署との共同事業を実施した。また利用団体の要望に基づき、会場提供および職員による体験活動の指導を行った。

ア) 海と日本プロジェクト～オホーツクホタテ調査隊 2020～

主 催 日本財団
海と日本プロジェクト in ガッチャンコ北海道実行委員会
後 援 北海道教育委員会、読売新聞北海道支社
協 力 紋別市、紋別市教育委員会、湧別町、東海大学生物学部、
紋別観光振興公社、オホーツク・ガリンコタワー他
運 営 HBC 北海道放送局フレックス
開催日程 9月19日(日)～21日(月)
開催会場 紋別市(ガリンコ号Ⅱ、オホーツクタワー他)
湧別町(畜産農園、サロマ湖他)
参加対象 札幌市、旭川市等の小学5,6年生 20名
紋別市ジュニアリーダー研修生 7名
協力内容 宿泊利用、研修室貸出
体験活動プログラム(クラフト)の提供



(4) 職員派遣依頼対応

講師依頼に応じ、職員の派遣や体験活動プログラムの提供を行った

ア) 生涯学習課 YouTube チャンネル 指導講師出演

対応日程 7月27日(水) 他
実施場所 市内各所(せせらぎ公園 他)
対応内容 自然観察等における活動指導の動画出演



イ) 西興部村自然観察会「宮の森で野鳥を観察しよう」

対応日程 10月17日(土)
参加対象 幼児～大人 13名
実施場所 西興部村西興部 森林公園宮の森
対応内容 自然観察(昆虫採集)指導



ウ) 紋別大谷認定こども園 学童保育 自然観察活動

対応日程 10月20日(火)
参加者数 小学生児童 15名
実施場所 紋別大谷認定こども園

エ) 管内子ども会育成連絡協議会 子ども会安全啓発講習会

対応日程 11月14日(土)
参加対象 子ども会育成指導者、リーダー研修生
22名
対応内容 体験活動の指導における安全啓発講習
実施場所 紋別生涯学習センターLiLA



才) 紋別市立小向小学校「木育教室」

対応日程 1月20日(水)

参加対象 紋別市立小向小学校 全校児童4名

対応内容 小向小校区の樹木、冬季の樹木の生態他

実施場所 紋別市立小向小学校



力) 陸別町立陸別小学校修学旅行 自然体験活動

対応日程 2月5日(金)

参加対象 陸別町立陸別小学校6年生24名

対応内容 冬季の野生動物、樹木の生態他

実施場所 大山山頂園周辺の森林



(5) 職員の研修

職員の職務技術と意識の向上を図るため、各種研修活動に参加した。

ア) 北海道地域防災マスター認定研修会

実施日程 10月27日(火)

研修内容 地域防災の中核を担うリーダー養成研修

実施主催 オホーツク総合振興局

実施場所 紋別生涯学習センターLiLA

参加職員 3名



イ) ボランティア養成塾 危機管理編

実施日程 11月8日(日)

研修内容 ボランティアとしてのリスクマネジメント

実施主催 国立大雪青少年交流の家

実施場所 国立大雪青少年交流の家

参加職員 1名



ウ) 令和2年度社会教育主事講習

実施日程 1月4日(月)～31日(日)のうち15日間

研修内容 社会教育主事(社会教育士)任用資格講習

実施主催 北海道立生涯学習推進センター

実施場所 オンライン 紋別生涯学習センターLiLA

実地研修 道立青少年活動支援施設ネイパル北見、ネイパル足寄

参加職員 1名

エ) 令和2年度地域生涯学習活動実践セミナー

実施日程 2月18日(木)

研修内容 社会教育関係職員向けセミナー

実施主催 北海道立生涯学習推進センター

実施場所 オンライン 紋別生涯学習センターLiLA

参加職員 1名

(6) 広報活動事業

インターネットによる周知の他、市内および近隣町村の小中学校、高等学校に対して、利用案内を送付するなど広報活動を展開した。

- ホームページにおいて、施設の案内をはじめ体験活動の紹介、主催事業の案内などを情報公開し利用促進を図った。
- フェイスブックを活用し、主催事業の報告や様子、次開催の事業についての案内などを積極的に行った。
- YouTube を活用し、施設や体験活動の紹介を行った。
- 市内学校に対しチラシやポスターなどによる開催事業の情報提供を行い、事業の周知と参加申し込みを募った。

(7) 事業強化の取り組み

宿泊研修団体、スポーツ合宿団体の利用者及び主催事業の参加者に対してアンケート調査を実施した。利用者のニーズを分析し、今後の利用に対する対応や改善策の検討を行った。

① 利用者アンケート（施設関係） 【 216件 】

項 目		満足度 (%)
施設について		
	清潔感、清掃の行き届き	99.1
	使いやすさ	98.6
	雰囲気よさ	98.6
職員について（対応態度）		94.0
宿泊室について（利便性）		95.9
研修室について（利便性）		94.3
食事について（質、量）		90.7
施設に対する要望（記述）		
利用環境の改善（冷暖房の改善、エアコンの設置等） 雰囲気がより良い施設にしてほしい 体育器具等の物品の充実化 交流が深められる玩具、ボードゲーム等の設置 食事について（メニュー、ボリューム）の要望 施設職員との交流を深めたい、もっと会話がしたい 他		

② 利用者アンケート（主催事業関係） 【 216件 】

項 目		満足度 (%)
体験活動について		
	体験活動内容（楽しさ、難易度）	95.8
	活動のスケジュール	90.3
	体験の目的、趣旨の理解	95.9
	体験を通じて自己成長を感じるか	95.4
	良好な人間関係が構築できたか	88.9
指導内容について（理解しやすさ）		95.9
職員の指導態度について		98.7
体験に対する要望（記述）		
昆虫や野草、野鳥などの観察、詳しい生態が知りたい お仕事体験、職業体験 調理体験、お菓子作り アウトドア・サバイバル体験、キャンプ体験、焚き火 文化的体験、アイヌの人々の生活体験 長期にわたる宿泊体験、通学合宿 他		

(別紙1)

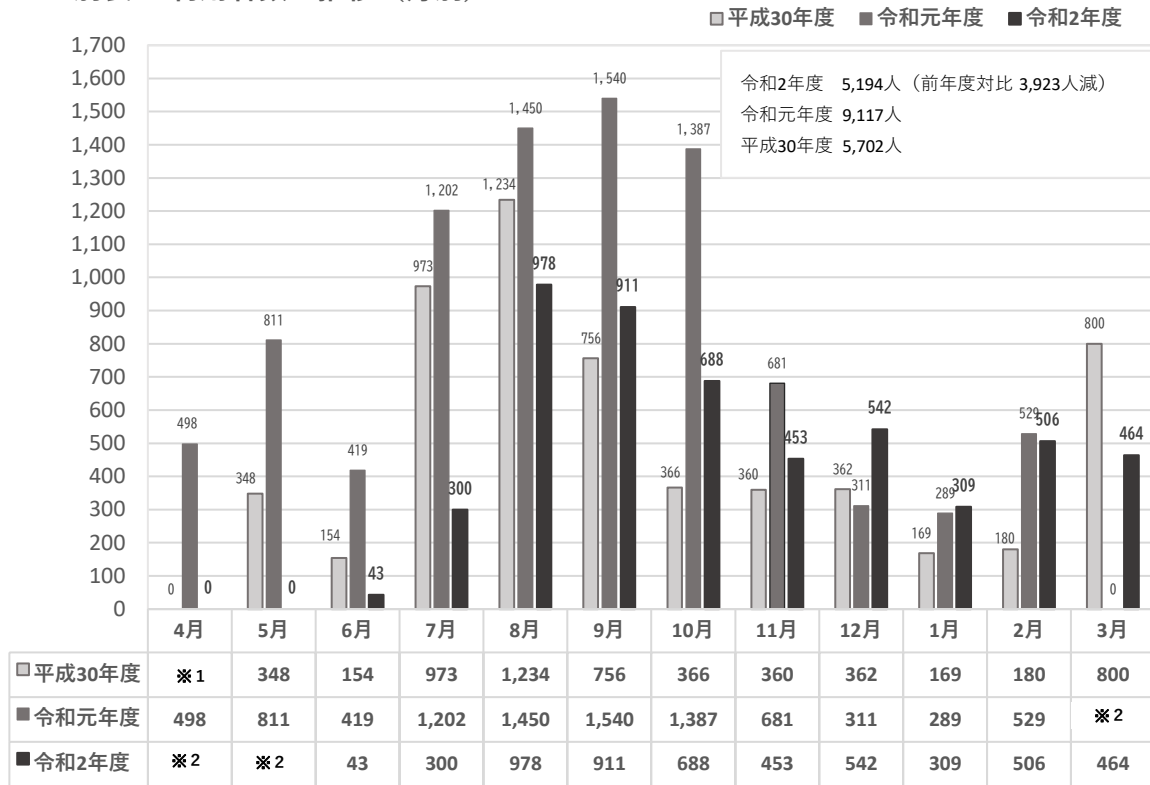
令和2年度 生涯学習センター開館状況

開館日数 279日

項目	開館日	開館時間	休館日
通常開館	火曜日～日曜日	9時00分～17時00分	月曜日、祝日、年末年始
臨時休館			
臨時休館	1月8日(金)	9時00分～17時00分	悪天候による
特別開館			
休館日の開館	7月23日(木)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	7月24日(金)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	7月27日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月3日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月9日(日)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月10日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月11日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	8月17日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	8月24日(月)	9時00分～17時00分	振替開館
	9月21日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	9月22日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	9月23日(水)	9時00分～17時00分	振替開館
	11月2日(月)	9時00分～17時00分	振替開館
	11月3日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	11月23日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	11月24日(火)	9時00分～17時00分	振替開館
	1月11日(月)	9時00分～17時00分	冬休み開館
	1月12日(火)	9時00分～17時00分	冬休み開館
	2月11日(木)	9時00分～17時00分	祝日
	2月15日(月)	9時00分～17時00分	振替開館
	2月22日(月)	9時00分～17時00分	振替開館
	2月23日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	3月20日(土)	9時00分～17時00分	祝日

計 23 日特別開館

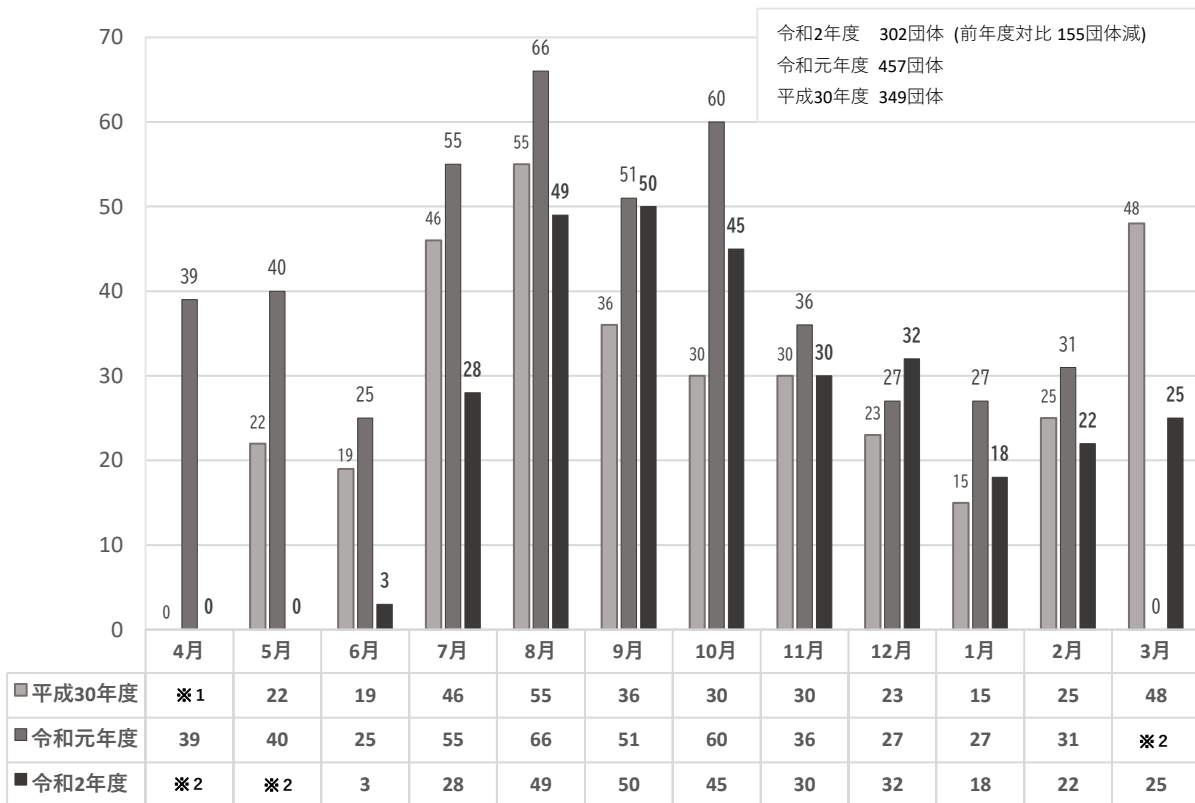
別表1.利用者数の推移（月別）



※1 平成30年5月開館のため、データなし
 ※2 新型コロナウイルス感染症防止による臨時休館のため、データなし

単位：人

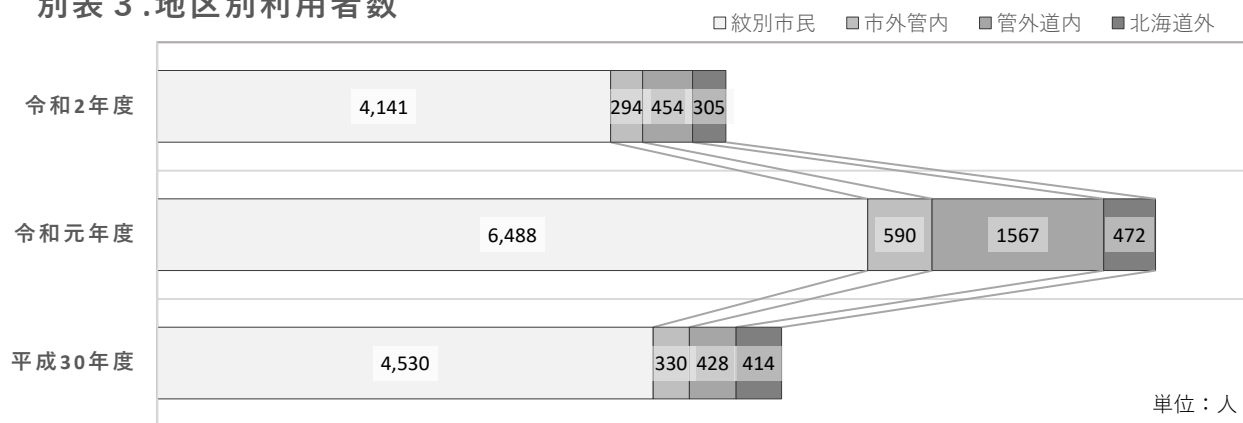
別表2.利用団体数の推移（月別）



※1 平成30年5月開館のため、データなし
 ※2 新型コロナウイルス感染症防止による臨時休館のため、データなし

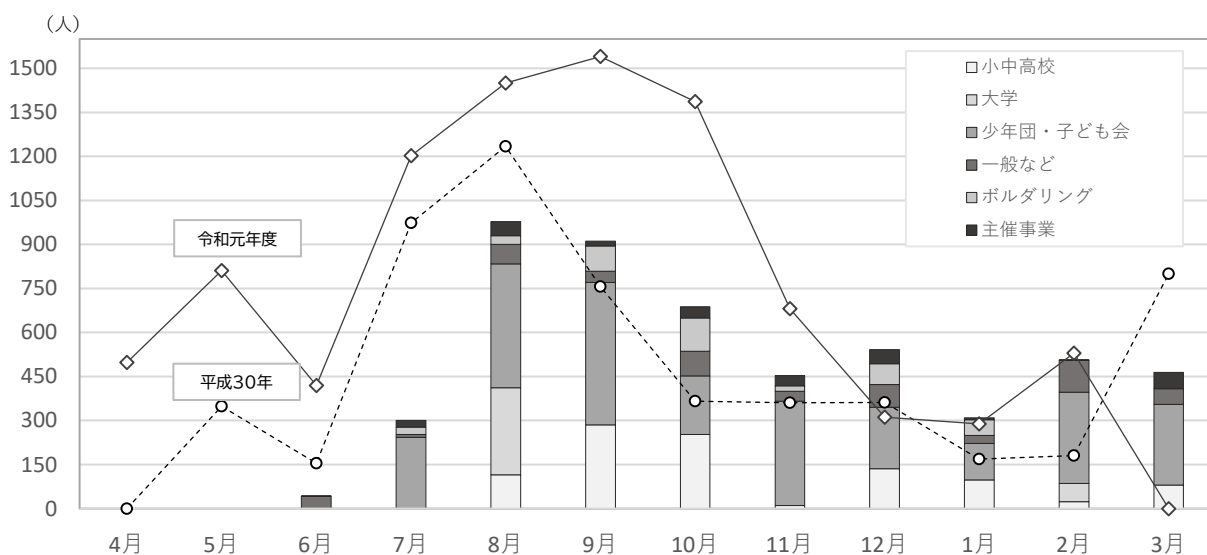
単位：団体

別表3.地区別利用者数



(人)	紋別市民	オホーツク管内	北海道内 オホーツク除く	北海道外	計
令和2年度	4,141	294	454	305	5,194
令和元年度	6,488	590	1,567	472	9,117
平成30年度	4,530	330	428	414	5,702

別表4.利用区分(月別)



(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小中高校	0	0	0	0	115	285	252	10	136	98	24	80	1,000
大学	0	0	0	0	297	0	0	0	0	0	62	0	359
少年団・子ども会	0	0	0	243	422	486	200	356	209	124	311	275	2,626
一般など	0	0	42	10	66	38	84	34	78	27	108	53	540
ボルダリング	0	0	1	25	30	86	113	18	71	54	1	0	399
主催事業	0	0	0	22	48	16	39	35	48	6	0	56	270
令和2年度	0	0	43	300	978	911	688	453	542	309	506	464	5,194
令和元年度利用者数	498	811	419	1,202	1,450	1,540	1,387	681	311	289	529	0	9,117
平成30年度利用者数	0	348	154	973	1,234	756	366	360	362	169	180	800	5,702